



## 2023年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年8月15日

上場会社名 東京産業株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 8070 URL <http://www.tscom.co.jp/>  
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 蒲原 稔  
 問合せ先責任者(役職名) 管理本部長 (氏名) 田沢 健次 (TEL) 03-5203-7841  
 四半期報告書提出予定日 2022年8月15日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2023年3月期第1四半期の連結業績(2022年4月1日~2022年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	13,562	2.5	699	63.7	1,036	47.9	658	112.6
2022年3月期第1四半期	13,230	—	427	14.0	700	28.0	310	△0.2

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 776百万円(457.0%) 2022年3月期第1四半期 139百万円(△67.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	25.40	—
2022年3月期第1四半期	11.36	—

(注) 「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号2020年3月31日)等を前第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。売上高に大きな影響が生じるため2022年3月期第1四半期の売上高の対前年同四半期増減率は、記載しておりません。

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第1四半期	84,000	27,369	32.6
2022年3月期	88,261	26,868	30.4

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 27,369百万円 2022年3月期 26,868百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	13.00	—	13.00	26.00
2023年3月期	—	—	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	15.00	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	33,000	14.4	1,500	11.4	1,600	0.3	1,100	46.2	42.42
通期	80,000	35.9	3,700	52.0	3,800	44.7	2,700	121.5	104.12

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 ー社(社名)ー 、除外 ー社(社名)ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期1Q	28,678,486株	2022年3月期	28,678,486株
② 期末自己株式数	2023年3月期1Q	2,734,986株	2022年3月期	2,747,118株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期1Q	25,940,484株	2022年3月期1Q	27,296,155株

(注)当社は、株式付与ESOP信託及び役員報酬BIP信託を導入しており、各信託口が保有する当社株式を自己株式に含めて記載しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7
(セグメント情報等)	8
(収益認識関係)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大防止や3回目のワクチン接種普及により、経済活動の制限が徐々に緩和され、緩やかながら回復傾向が見られました。一方で、年初から続く米国の金利上昇に伴う円安やウクライナ問題の長期化による資源価格高騰などから、景気の先行きは依然として厳しい状況となりました。

このようななか、当第1四半期連結累計期間の売上高は、135億62百万円（前年同四半期比3億31百万円増、2.5%増）となりました。

売上総利益は22億4百万円（前年同四半期比3億65百万円増、19.9%増）、営業利益6億99百万円（前年同四半期比2億72百万円増、63.7%増）、経常利益10億36百万円（前年同四半期比3億35百万円増、47.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益6億58百万円（前年同四半期比3億48百万円増、112.6%増）となりました。

セグメントの経営成績を示すと、次のとおりであります。

#### (電力事業)

売上高は21億99百万円と前年同四半期に比べ6億77百万円の増加となっております。また、セグメント利益は3億14百万円と、前年同四半期に比べ2億21百万円の増加となりました。

#### (環境・化学・機械事業)

売上高は101億46百万円と前年同四半期に比べ6億78百万円の減少となっております。また、セグメント利益は3億63百万円と、前年同四半期に比べ20百万円の増加となりました。

#### (生活産業事業)

売上高は12億16百万円と前年同四半期に比べ3億32百万円の増加となっております。また、セグメント利益は21百万円（前年同四半期はセグメント損失8百万円）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産の部)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、840億円となり、前連結会計年度末と比較して42億61百万円の減少となりました。主な要因として、受取手形、売掛金及び契約資産の減少等により流動資産が41億60百万円減少したことによるものであります。

#### (負債の部)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は566億30百万円となり、前連結会計年度末と比較して47億62百万円の減少となりました。この主な要因は、支払手形及び買掛金の減少等により流動負債が48億71百万円減少したことによるものであります。

#### (純資産の部)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は273億69百万円となり、前連結会計年度末と比較して5億円の増加となりました。この結果自己資本比率は32.6%となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間の業績結果は、2022年5月13日に開示致しました当期業績予想に対し概ね計画通り推移しており、2023年3月期の第2四半期累計期間及び通期業績予想に変更はございません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

### (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	8,481	8,439
受取手形、売掛金及び契約資産	20,639	16,843
有価証券	200	200
商品	921	987
仕掛品	6,000	6,000
前渡金	21,143	20,119
未収入金	54	399
その他	4,835	5,130
貸倒引当金	△13	△18
流動資産合計	62,262	58,101
固定資産		
有形固定資産	10,663	10,659
無形固定資産	27	51
投資その他の資産		
投資有価証券	5,458	5,314
その他	9,906	9,941
貸倒引当金	△56	△70
投資その他の資産合計	15,308	15,186
固定資産合計	25,999	25,898
資産合計	88,261	84,000
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,057	6,696
受託販売未払金	7,229	6,029
短期借入金	9,901	9,898
未払金	538	512
未払法人税等	333	249
契約負債	23,417	22,203
引当金	413	234
その他	3,793	3,988
流動負債合計	54,685	49,814
固定負債		
長期借入金	4,289	4,289
退職給付に係る負債	14	14
引当金	130	130
その他	2,273	2,381
固定負債合計	6,707	6,816
負債合計	61,393	56,630

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,443	3,443
資本剰余金	2,832	2,832
利益剰余金	20,003	20,380
自己株式	△1,493	△1,487
株主資本合計	24,784	25,167
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,686	1,601
繰延ヘッジ損益	218	355
為替換算調整勘定	65	139
退職給付に係る調整累計額	112	104
その他の包括利益累計額合計	2,083	2,201
純資産合計	26,868	27,369
負債純資産合計	88,261	84,000

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)
売上高	13,230	13,562
売上原価	11,391	11,357
売上総利益	1,839	2,204
販売費及び一般管理費	1,411	1,505
営業利益	427	699
営業外収益		
受取利息	0	8
受取配当金	303	242
為替差益	7	103
その他	20	29
営業外収益合計	332	384
営業外費用		
支払利息	57	37
持分法による投資損失	—	8
その他	1	0
営業外費用合計	58	47
経常利益	700	1,036
特別損失		
不正関連損失	159	—
特別調査費用等	—	57
特別損失合計	159	57
税金等調整前四半期純利益	541	979
法人税等	231	320
四半期純利益	310	658
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	310	658

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)
四半期純利益	310	658
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△176	△85
繰延ヘッジ損益	△22	136
為替換算調整勘定	34	73
退職給付に係る調整額	△6	△7
その他の包括利益合計	△170	117
四半期包括利益	139	776
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	139	776
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。

なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			合計
	電力事業	環境・化学 ・機械事業	生活産業事業	
売上高				
一時点で移転される財又はサービス	1,521	4,875	798	7,195
一定の期間にわたり移転される財 又はサービス	—	5,949	—	5,949
顧客との契約から生じる収益	1,521	10,825	798	13,144
その他の収益	—	—	85	85
外部顧客への売上高	1,521	10,825	883	13,230
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	1,521	10,825	883	13,230
セグメント利益又は損失(△)	93	342	△8	427

(注) セグメント利益又は損失(△)は、連結財務諸表の営業利益と一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			合計
	電力事業	環境・化学 ・機械事業	生活産業事業	
売上高				
一時点で移転される財又はサービス	2,199	4,071	1,122	7,392
一定の期間にわたり移転される財 又はサービス	—	6,075	—	6,075
顧客との契約から生じる収益	2,199	10,146	1,122	13,467
その他の収益	—	—	94	94
外部顧客への売上高	2,199	10,146	1,216	13,562
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	2,199	10,146	1,216	13,562
セグメント利益	314	363	21	699

(注) セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と一致しております。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、「(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(セグメント情報等)」に記載のとおりであります。